



2020年10月22日

各 位

会 社 名 ニッポン高度紙工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 山岡 俊則
(J A S D A Q ・ コ ー ド 3 8 9 1)
問 合 せ 先 経営企画室長 関 雄 介
TEL 088 (894) 2321

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月14日に公表した2021年3月期第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想をそれぞれ以下の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2021年3月期 第2四半期累計期間 (2020年4月1日～2020年9月30日) 連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,000	300	300	200	18.59
今回修正予想 (B)	6,970	1,150	1,130	830	77.16
増減額 (B-A)	970	850	830	630	
増減率 (%)	16.2	283.3	276.7	315.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	6,356	469	446	383	35.62

(2) 2021年3月期 通期 (2020年4月1日～2021年3月31日) 連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,500	900	900	600	55.78
今回修正予想 (B)	13,800	1,900	1,900	1,300	120.86
増減額 (B-A)	1,300	1,000	1,000	700	
増減率 (%)	10.4	111.1	111.1	116.7	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	13,099	995	970	691	64.27

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の業績に与える影響が夏場から秋口にかけて大きく、年明け以降、徐々に事業活動が回復すると見込んでおりました。

当第2四半期連結累計期間は、コンデンサ用セパレータにおける期初の感染拡大影響を考慮したセットメーカーなどでの在庫確保の動き、データセンターや5G関連向けの堅調な推移に加え、電池用セパレータでは海外向け電気二重層キャパシタ用が好調に推移したため、前回予想の売上高を上回る見込みとなりました。また、利益面につきましても、売上高増加にともない稼働率が向上したことで原価率が低減したため、前回予想の各利益を上回る見込みとなりました。

当下半期につきましては、新型コロナウイルスの影響などから世界経済の先行きは不透明であるなか、コンデンサ用セパレータは当初想定通りを見込み、電池用セパレータは前回予想を上回る見込みであります。

このため、2021年3月期第2四半期累計期間および通期の連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上